



株式会社ヒガシ21
HIGASHI TWENTY ONE CO.,LTD.

株式会社ヒガシトウエンティワン

2024.3月期 連結決算説明資料

東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード<9029>



01 2024年3月期 連結決算概要 [P.2](#)

02 2025年3月期 連結業績予想 [P.9](#)

03 中期経営計画2026の進捗状況 [P.11](#)

04 トピックス [P.15](#)

01

2024年3月期 連結決算概要

P.2

02

2025年3月期 連結業績予想

P.9

03

中期経営計画2026の進捗状況

P.11

04

トピックス

P.15

2024.3月期は、売上高406億円、経常利益23億円と共に過去最高を更新

- 売上高は、期初に開設した大型3PLセンター(北大阪LC、流山LC、鳴尾浜LC)(※1)に加え、2022年10月に子会社化した(株)旅人の連結、首都圏でオフィス移転事業が拡大したこと等により増収
- 経常利益は、期初に開設した大型3PLセンター開設に伴う備品・什器・倉庫消耗品の購入等の投資費用や、成長事業への人材投資に加え、次期以降の更なる業績拡大を企図した大型3PLセンター(神戸西LC)開設(※2)に伴う、想定外の先行投資費用が発生したものの、上記記載の業容拡大、付加価値の高い業務の受注等により増益を達成

(※1)P. 16<トピックス>参照

(※2)P. 17<トピックス>参照

(百万円)

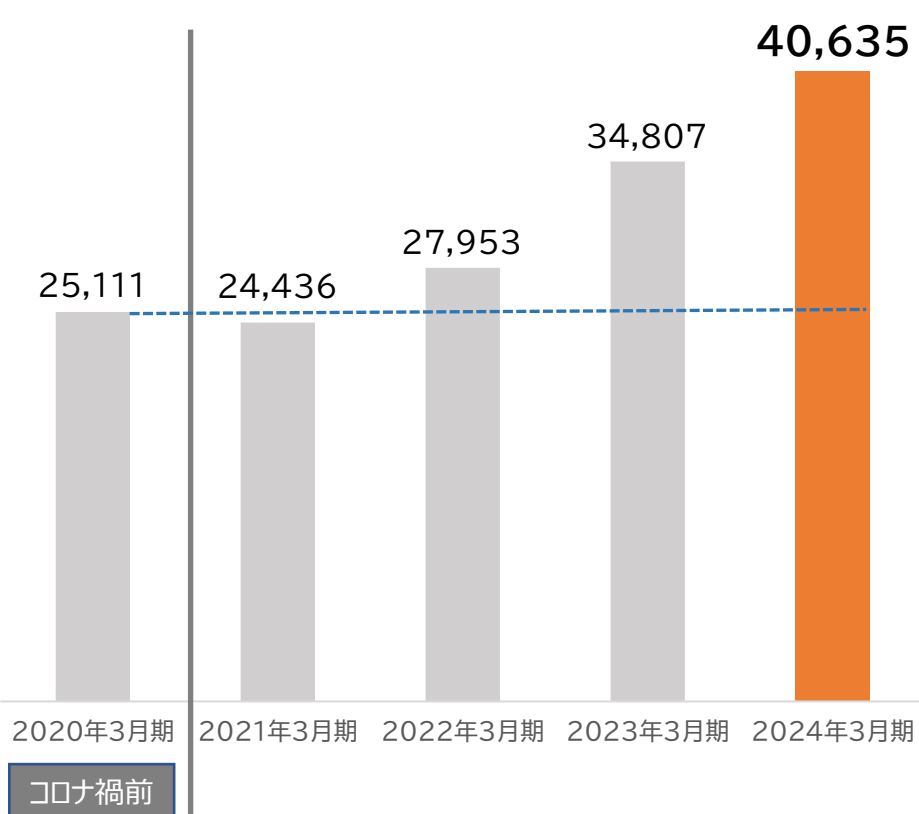
	2023年3月期	
	実績	
	実績	全体に占める割合(%)
売上高	34,807	--
売上総利益	7,011	20.1%
販売費および一般管理費	5,103	14.7%
営業利益	1,908	5.5%
経常利益	2,026	5.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,268	3.6%

2024年3月期					
実績				2023年3月期との差	
実績	全体に占める割合(%)	業績予想	業績予想に対する達成率	増減額	増減率
40,635	--	40,000	101.6%	5,827	16.7%
7,777	19.1%	--	--	765	10.9%
5,587	13.7%	--	--	483	9.5%
2,190	5.4%	2,200	99.5%	281	14.8%
2,309	5.7%	2,300	100.4%	282	14.0%
1,506	3.7%	1,445	104.3%	238	18.8%

- 業容拡大、付加価値の高い業務の受注等により、2022年3月期以降は売上高・経常利益ともにコロナ禍前水準を上回り、成長基調を確保

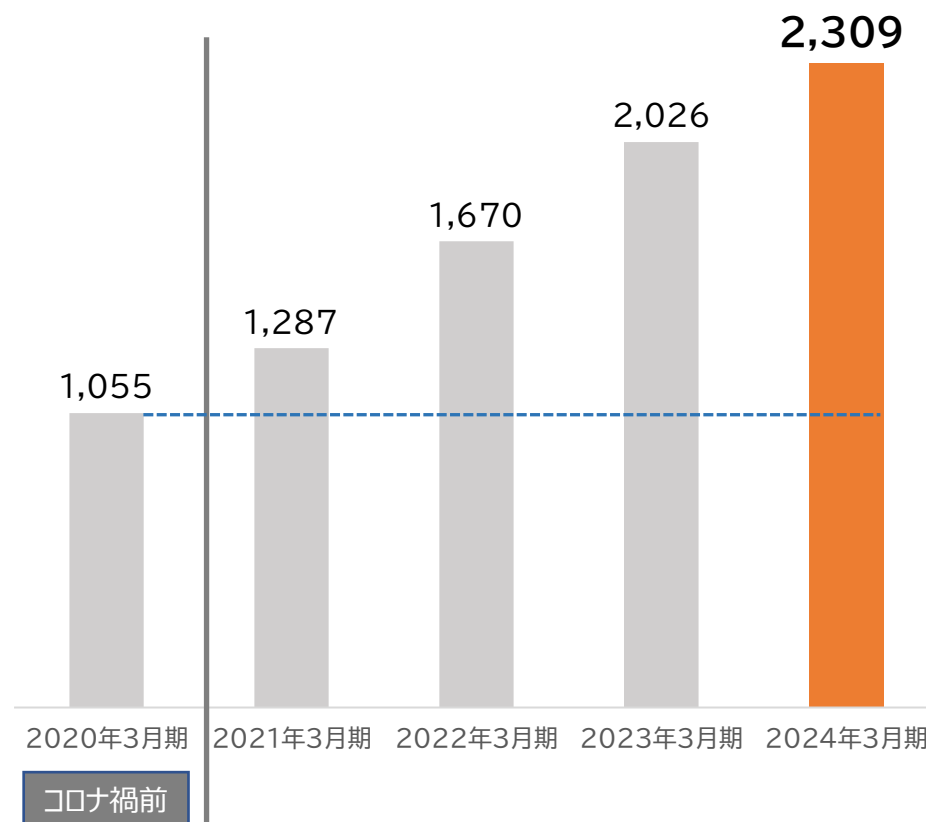
売上高

(百万円)



経常利益

(百万円)



- 運送事業** ⇒首都圏でのオフィス移転事業の拡大、大手コンビニよりデジタルサイネージ(広告用ディスプレイ)のキitting業務の新規受注、ビルデリバリー事業におけるメール室業務の拡大等により、増収増益
- 倉庫事業** ⇒売上高は、大型3PLセンター(北大阪LC、流山LC、鳴尾浜LC)開設等により、増収
セグメント利益は、先行投資費用が発生したこと等により、減益
- 商品販売事業** ⇒大手インフラ会社向け資材販売の取扱物量が増加したことにより、増収増益
- ウエルフェア事業** ⇒2023年6月に名古屋南デポを開設したことに伴い、福祉用具の新規貸出しが増加したこと等により、増収増益
- その他事業** ⇒POS端末等のシステム機器の設置・保守・ヘルプデスク対応等を行う(株)旅人を
2022年10月に連結開始したこと等により、増収増益

(百万円)

	2023年3月期		2024年3月期			
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比	
					増減額	増減率
売上高	34,807	--	40,635	--	5,827	16.7%
運送事業	21,021	60.4%	22,911	56.4%	1,890	9.0%
倉庫事業	7,986	22.9%	10,693	26.3%	2,706	33.9%
商品販売事業	4,009	11.5%	4,435	10.9%	426	10.6%
ウエルフェア事業	977	2.8%	1,066	2.6%	89	9.2%
その他事業	813	2.3%	1,527	3.8%	714	87.8%
	実績	利益率	実績	利益率	前年同期比	
セグメント利益	3,735	10.7%	4,345	10.7%	609	16.3%
運送事業	2,337	11.1%	2,800	12.2%	463	19.8%
倉庫事業	955	12.0%	854	8.0%	△100	△10.5%
商品販売事業	190	4.7%	225	5.1%	35	18.6%
ウエルフェア事業	141	14.5%	159	14.9%	18	12.8%
その他事業	111	13.7%	304	19.9%	193	174.1%

事業領域を下記区分で大区括り化し、各事業領域で事業成長を目指す

事業領域区分	事業内容	担当会社・事業部
オフィスサービス (個人引越含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・オフィス移転(数千名~5名程度の小規模まで)、オフィスフロアのレイアウト変更 ・移転に伴う不要什器や備品の買取・廃棄 ・企業の一斉赴任引越・個人引越 	ヒガシオフィスサービス(株)/ (株)ワールドコーポレーション
3PL	<ul style="list-style-type: none"> ・インフラ会社向け資材購入、保管、資材加工、配送 ・大手EC向け入荷、保管、出荷、配送 ・大手工作機械メーカー向け入荷、保管、出荷、配送 ・上記の他、物流業務を包括的に受注する高度の物流サービス 	関電ロジネット事業部/SCM事業部/ 名古屋ロジネット事業部
ITサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・IT機器(PC・サーバー・業務用スマホ)のキitting、現地セッティング、保守・メンテ、データ消去→廃棄までのワンストップサービス ・POS端末等のシステム機器の設置・保守・ヘルプデスク対応やITエンジニアの人材派遣など、システムに関する技術サポート全般 	ITサポート事業部/(株)旅人/ (株)イシカワコーポレーション
ビルデリバリー	<ul style="list-style-type: none"> ・館内物流 ・メール室業務(業務代行/メール室への人材派遣) ・ビル内テナント様向け総務代行業務(備品購入代行や印刷物の封入・封緘・発送代行等) 	(株)FMサポート21
介護サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・介護支援事業者様向け福祉用具レンタル及び販売事業 ・商品配送・現地組立て・自社専用消毒メンテナンス施設での保守・修理から不用品の引取りなどのワンストップサービス 	介護サービス事業部
基幹 ※ 3PL事業領域を除く 輸配送等関係業務	<ul style="list-style-type: none"> ・輸配送業務、倉庫保管 ・物流加工(袋詰め、検品、組立など物流過程で発生する加工業務) ・産業廃棄物管理(PCB等の特別産業廃棄物の取扱いも可能) ・機密書類保管、機密書類溶解、社内文書物流(総務系物流) 	流通事業部/東京ロジネット事業部/輸送事業部/京滋・多久ロジネット事業部/名古屋ロジネット事業部*大手工作機械メーカーとの取引を除く/茨木ロジネット事業部/NH事業部/営業企画開発部(首都圏輸送センター)ユートランスシステム(株)/(株)イシカワコーポレーション *IT関連サービスを除く/山神運輸工業(株)

- オフィスサービス事業 ⇒首都圏での業容拡大の進展等により、増収
- 3PL事業 ⇒大型3PLセンター(北大阪LC、流山LC、鳴尾浜LC)開設等により、増収
- ITサービス事業 ⇒大手コンビニよりデジタルサイネージ(広告用ディスプレイ)のキッティング業務の新規受注や、POS端末等のシステム機器の設置・保守・ヘルプデスク対応等を行う(株)旅人を連結開始したこと等により、増収
- ビルデリバリー事業 ⇒メール室業務の新規受託や、既存ビルデリバリー拠点に入居するテナント企業との取引増加等により、増収
- 基幹事業 ⇒大口得意先によるカタログ発送業務の受注や、全体的な取扱物量の増加等により、増収

(百万円)

	2023年3月期		2024年3月期			
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比	
					増減額	増減率
売上高	34,807	--	40,635	--	5,827	16.7%
オフィスサービス事業	6,051	17.4%	6,547	16.1%	495	8.2%
3PL事業	7,831	22.5%	10,743	26.4%	2,911	37.2%
ITサービス事業	2,445	7.0%	3,563	8.8%	1,118	45.7%
ビルデリバリー事業	1,767	5.1%	2,008	4.9%	241	13.6%
介護サービス事業	977	2.8%	1,066	2.6%	89	9.2%
基幹事業	15,735	45.2%	16,705	41.1%	970	6.2%

- 新倉庫建設や、業容拡大に伴う総資産の増加により、「自己資本比率48.2%」に減少したものの、資本効率「ROE13.0%」を実現

貸借対照表・経営指標	(百万円)	
	23/3期	24/3期
資産合計	21,226	25,535
(流動資産)	10,927	11,737
(固定資産)	10,298	13,797
負債合計	10,355	13,223
(流動負債)	7,474	8,517
(固定負債)	2,880	4,706
純資産合計	10,870	12,311
(経営指標)		
自己資本比率 ※1	51.2%	48.2%
ROE(自己資本当期純利益率)	12.2%	13.0%
営業利益率	5.5%	5.4%

キャッシュフロー計算書	23/3期	24/3期
営業活動によるCF ※2	665	3,026
投資活動によるCF ※3	△1,335	△3,270
財務活動によるCF	714	818
現金及び現金同等物の期末残高	3,487	4,062

- ※1 24/3期自己資本比率は、主に小牧ロジスティクスセンター(仮称)建設に伴う固定資産(土地及び建設仮勘定)の増加や、業容拡大に伴う売上債権の増加等による総資産増加により低下しておりますが、純資産額が増加していることから、財務健全性に問題はないと判断しております。
- ※2 24/3期営業CFは、業容拡大による仕入債務の増加や、前期に発生した大型3PLセンター開設(流山LC)に伴う立替金の入金、今期開設した大型3PLセンター(北大阪LC、神戸西LC)のフリーレント付き賃貸契約に伴い、賃料のキャッシュアウトがなかった等により、一時的に営業CFが大幅に増加しております。
- ※3 24/3期投資CFは、小牧ロジスティクスセンター(仮称)建設に伴う土地の取得や、建設費用の支払い、大型3PLセンター(流山LC)のマテハン設備の導入等により、投資活動による支出が大幅に増加いたしました。

01 2024年3月期 連結決算概要 P.2

02 2025年3月期 連結業績予想 P.9

03 中期経営計画2026の進捗状況 P.11

04 トピックス P.15

中期経営計画2026の最終目標数値である売上高420億円、経常利益25億円を中期計画2年目で上回る

売上高**425**億円、経常利益**26**億円と共に**過去最高**を見込む ※中期経営計画2026の上方修正については、P.12に記載

- 売上高は、2023年11月に開設した首都圏輸送センター(※)や2024年3月に開設した神戸西LC(※)の本格稼働に加え、大手インフラ会社向け資材販売業務や大手e-コマース向け配送業務の拡大を予定しており、増収見込み
- 経常利益は、前年度に引き続き、幅広い事業での成長に向けた車両・設備・人材への投資が予定されているものの、上記の増収や前期期初に開設した大型3PLセンター(北大阪LC、流山LC、鳴尾浜LC)の収益化を進めることで、増益見込み

(※)P. 17<トピックス>参照
(百万円)

	2024年3月期 実績	
	実績	構成比
売上高	40,635	--
営業利益	2,190	5.4%
経常利益	2,309	5.7%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,506	3.7%
1株当たりの 当期純利益(円)	114.49	—



2025年3月期 予想			
実績	構成比	2024年3月期実績との差	
		増減額	増減率
42,500	--	+1,864	+4.6%
2,450	5.8%	+259	+11.9%
2,600	6.1%	+290	+12.6%
1,640	3.9%	+133	+8.8%
124.05	—	—	—

01 2024年3月期 連結決算概要 P.2

02 2025年3月期 連結業績予想 P.9

03 中期経営計画2026の進捗状況 P.11

04 トピックス P.15

当初中期計画を上回る業容拡大の結果、中期経営計画2026の最終年度目標数値を上方修正

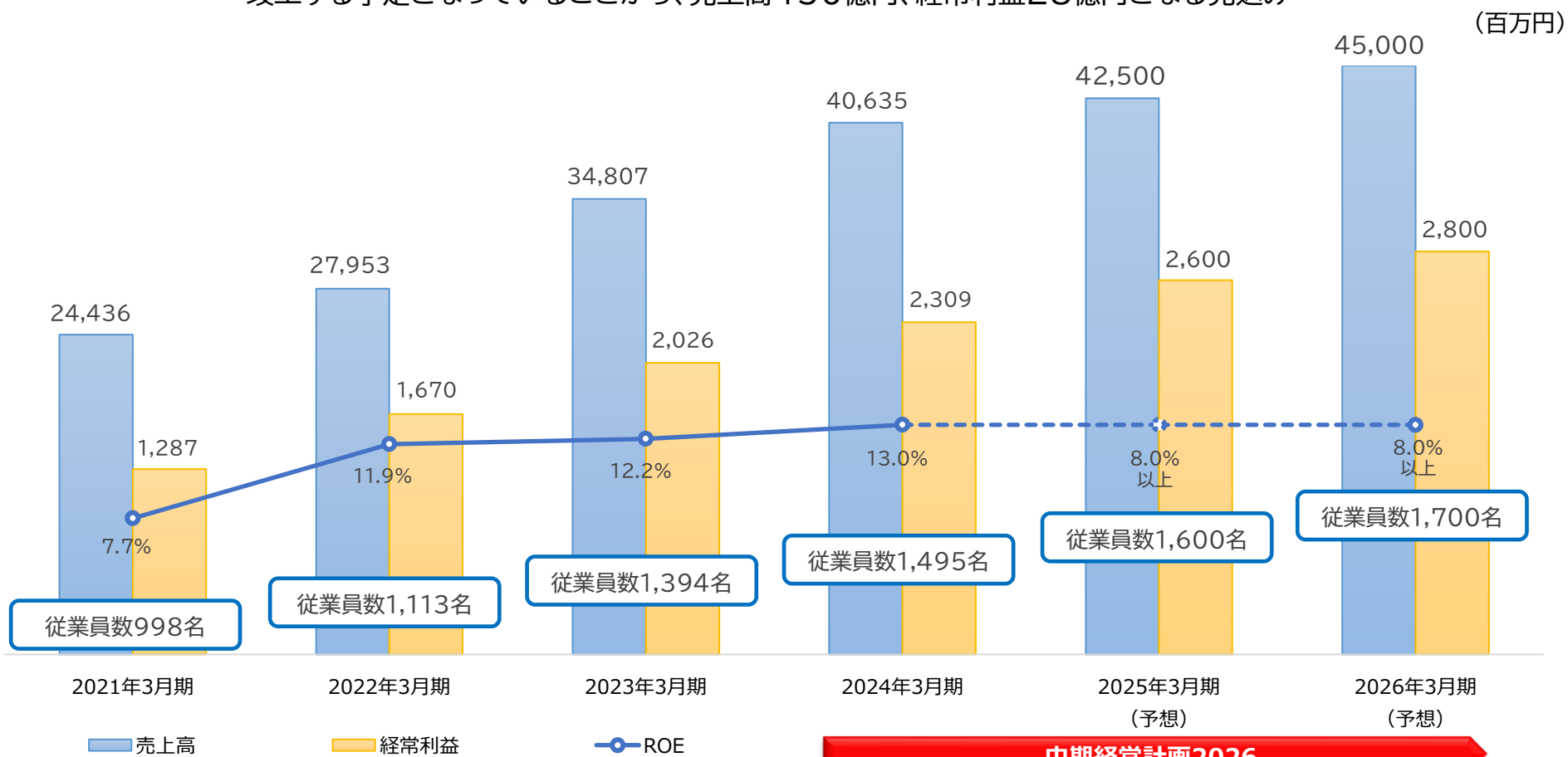
※「中期経営計画値の見直しに関するお知らせ(2024年5月10日付)」にてリリース済み

- 中期経営計画2026最終年度に向け、各事業領域で事業成長を推進するための投資を計画している他、
2025年2月に愛知県小牧市に「小牧ロジスティクスセンター(仮称)」(※)が竣工する予定となっていることから、
売上高・経常利益共に当初中期計画を超過する見込みであるため、上方修正
- 1株当たりの配当金についても、業績の上方修正を鑑み、当初中期計画より4円積み増しし、過去最高額となる40円を予定

(※)P. 18<トピックス>参照

	2024年3月期 実績	2025年3月期 予想	2026年3月期 当初中期計画	2026年3月期 修正中期計画
売上高	406億円	425億円	420億円	450億円
経常利益	23億円	26億円	25億円	28億円
1株当たり配当金	36円00銭	38円00銭	36円00銭	40円00銭
ROE	13.0%	8%以上	8%以上	8%以上
配当性向	31.4%	30.6%	30%以上	30%以上
従業員数	1,495名	1,600名	1,600名	1,700名

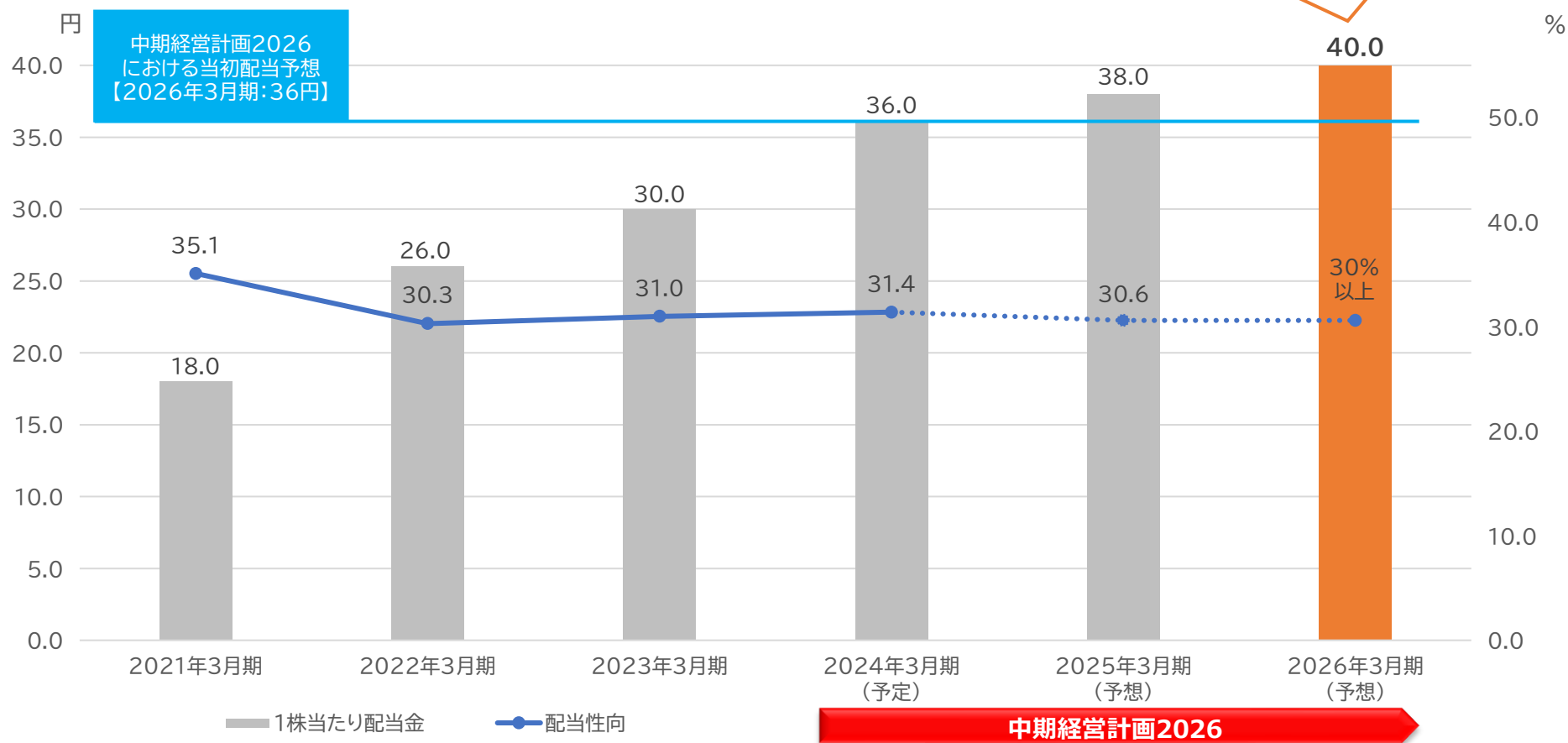
- 2024年3月期 ⇒大型3PLセンター(北大阪LC、流山LC、鳴尾浜LC)の開設や2022年10月に子会社化した(株)旅人の連結等により、売上高406億円(対前年比16.7%)、経常利益23億円(対前年比14.0%)となる
- 2025年3月期 ⇒首都圏輸送センターや神戸西LCの本格稼働、大手インフラ向け資材調達業務や大手e-コマース向け配送業務の拡大等により、売上高425億円(対前年比4.6%)、経常利益26億円(対前年比12.6%)となる見込み
- 2026年3月期 ⇒各事業領域で事業成長のための投資を計画している他、2025年2月に小牧ロジスティクスセンター(仮称)が竣工する予定となっていることから、売上高450億円、経常利益28億円となる見込み



- 中期経営計画2026で掲げている「連結配当性向30%以上」を基準とし、安定的かつ継続的な配当を実施していく方針

業績の上方修正に合わせ、当初中期計画の36円から、4円積み増し、過去最高の「**1株当たり40円の配当**」を予定

1株当たり配当金・配当性向の推移



01 2024年3月期 連結決算概要 P.2

02 2025年3月期 連結業績予想 P.9

03 中期経営計画2026の進捗状況 P.11

04 トピックス P.15

■ 北大阪ロジスティクスセンター

- ⇒ [抜群の立地条件 × 高い倉庫能力(倉庫内縦搬送力+接車バース34台) × 広域輸配送が可能 × 自家発電設備完備]
- ⇒ センターの高い機能性を活かし、大手e-コマース向け3PL業務を行う

開設時期	2023年4月
所在地	〒567-0853 大阪府茨木市宮島1-2-1
構造・規模	倉庫部分4階建ての内3階・4階部分
延床面積	約18,800㎡(約5,700坪)



■ 流山ロジスティクスセンター

- ⇒ 東日本最大の延床面積かつ国内最大の1フロア延床面積を有する
- ⇒ 広大な延床面積を活かし、大手e-コマース向けに複数の3PL業務を行う

開設時期	2023年4月
所在地	〒270-0105 千葉県流山市平方字上谷383-2
構造・規模	倉庫部分4階建ての内1階部分
延床面積	約49,100㎡(約14,800坪)



■ 鳴尾浜ロジスティクスセンター

- ⇒ 大手e-コマース向け3PL業務を行い、関西圏での3PL事業を拡大

開設時期	2023年4月
所在地	〒663-8142 兵庫県西宮市鳴尾浜1-20-2
構造・規模	倉庫部分5階建ての内4階部分
延床面積	約18,200㎡(約5,500坪)



■ 首都圏輸送センター

- ⇒ 広域配送や首都圏消費地への配送への利便性の高さを活かした輸配送サービスを提供
- ⇒ グループ車両の運用に加え、当センター専用車両の配備も順次拡大し、センター機能の更なる強化を進めていく

開設時期	2023年11月
所在地	〒270-0105 千葉県流山市平方382-2
アクセス	常盤自動車道「流山IC」約1km
車両ラインナップ	大型車/中型車/2トン車/1トンバン/トレーラー ※平ボディあり ※ゲート付き・ユニック等特殊車両もラインナップ



■ 神戸西ロジスティクスセンター

- ⇒ グループ最大規模である「流山ロジスティクスセンター」を超える延床面積を有する
- ⇒ 交通利便性に優れており、関西・中四国への広域配送拠点として優れた立地
- ⇒ 広大な延床面積を活かし、関西圏での大手e-コマース向け3PL事業の拡大を目指す

開設時期	2024年3月
所在地	〒651-2228 兵庫県神戸市西区見津が丘1-26
アクセス	山陽自動車道「神戸西」IC約1.5km
構造・規模	鉄骨造、地上4階建て
延床面積	約54,700㎡(約16,500坪)



■ 小牧ロジスティクスセンター(仮称)

当社は、愛知県小牧市に「小牧ロジスティクスセンター(仮称)」の建設を決定し、工事に着手しました。

当施設は名古屋高速11号小牧線「小牧南IC」まで約1km、名神高速・東名高速の起終点である「小牧IC」まで約4kmの立地で、中部エリアの基幹拠点として関東・関西エリアへの広域配送ニーズにも対応できる施設です。

建屋は天井クレーンを設置し、重量物・鋼材保管なども含めた多様な品目に柔軟に対応できる設備を備えております。

<完成イメージ>



<現況>



<地図>



竣工	2025年2月(予定)
所在地	愛知県小牧市小木南2丁目1-1
アクセス	名古屋高速道路「小牧南IC」約1km 名神高速道路「小牧IC」約4km
構造・規模	準耐火耐震構造、地上2階建て(倉庫部分2層、事務所)
延床面積	約16,900㎡(約5,100坪)

■ 東京NH営業室 美女木センターにおいて「ISMS認証」取得いたしました。

今回取得した制度は、組織の情報セキュリティのための仕組みが国際規格に適合していることを証明する制度で、ISO/IEC 27001国際規格に沿って、情報セキュリティを確保するための仕組みをもち、その仕組みを維持し継続的に改善していることが、ISMS認証機関により認められたものです。

認証取得を通じて、厳格な情報管理が求められる各種業務・作業品質を強化し、新たな顧客獲得を目指します。

※ISMSとは、Information Security Management System(情報セキュリティマネジメントシステム)の略称で、情報の「機密性」、「完全性」、「可用性」を保護するための体系的な仕組みのこと



JQA-IM2056

NH事業部 東京NH営業室 美女木センター

<倉庫外観>



<作業エリア>



業務内容：
受託契約に基づく物流統括業務及び物流センターの運營業務(荷受・保管・仕分・発送)の管理
(外部委託業者への作業指示、検収、及び委託データの取り扱い)

(注意事項)

- 本資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資への勧誘を目的としたものではありません。
- 記載されている内容は、ヒガシ21グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信に基づく見込みです。また、経済動向、市場需要、税制や諸制度などに関するリスクや不確実性を含んでおります。このため、将来の業績は当社の見込みと異なる可能性があります。
- 今後、新たな情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は、本資料に含まれる業績に関する予想及び見通しの記述の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

■コーポレートサイトURL

<https://www.e-higashi.co.jp/> その他、各種情報を配信しておりますのでぜひご登録ください

